

論文要旨

| | | | | | |
|--|----------|------|----------|----|------|
| 所属ゼミ | 河野宏和 研究会 | 学籍番号 | 80830320 | 氏名 | 河合勇輔 |
| (論文題名) | | | | | |
| 生き生きとした職場づくり—メンタルヘルス問題を未然に防ぐために— | | | | | |
| (内容の要旨) | | | | | |
| <p>メンタルヘルス問題が社会問題化している。私自身そうした経験があつてキャリアを変えた中で、私は「そのような人間が増えないように未然に防ぐためにはどうしたらいいか」という答えを探してきた。病気になった後の対症療法的な医療的アプローチでは限界がある。また、会社が新しく制度を入れたところで現場の運用によって実情は変わらない。職場での上司のマネジメント、部下のコミュニケーションなどを変えることで、そうしたメンタルヘルス問題を抱える人が出てくることを未然に防げる職場、つまり「生き生きとした職場」を作ることが出来るのではないだろうか。研究方法としてはフィールド調査に重きを置いた。調査段階として二段階として、まずは「第一次訪問」として、「元気な良い企業」に十数社ほど訪問する。そこで、自分の考える「生き生きとした職場」がどのようなものか煮詰めていき、「深堀対象企業」を選んだ。次の段階として、その「深堀対象企業」に深く入り込んでさらなる調査を行った。「状態推移」という考え方にに基づき、そこで行われている生き生きとした「職場づくり」がメンタルヘルス問題を未然に防ぐことを「紙芝居インタビュー」という手法を使って考察していった。また、この「紙芝居インタビュー」はそうした考察が出来る土台を作った意味で意義があり、それも研究成果と言える。</p> | | | | | |